

富川市、「市昇格50周年エンブレム」を公開

「多様な市民が集まるグローバル都市・様々な強みを持つ都市」の意味を込めて

富川市（市長：チョ・ヨンイク）は、デザイン市民選好度調査を通じて確定された2023年市昇格50周年記念エンブレムを公開し、今後、市民と共に実施する様々な記念事業の始まりを告げた。

これに先立ち、昨年、富川市では市昇格50周年を記念するスローガンを「富川50年の叩き、未来100年の大きな開き」と確定した。



부천 50년의 두드림,
미래 100년의 큰 열림

▲2023年市昇格50周年記念エンブレム

今回の50周年を記念するエンブレムは、色とりどりのピースが一つになったように「多様な市民が集まるグローバル都市」であり、「様々な強みを持つ都市」という意味を込めている。

また、多彩で多様な色で個性あふれるイメージを表現しており、市民の目を引くことで富川市昇格50周年を知らせる上で大きく貢献すると期待されている。

チョ・ヨンイク富川市長は、「市昇格50周年を市民と共に楽しむ様々な記念事業を通じて祭り場の場にすると共に今後の100年に向けた大転換の始発点としたい」と述べた。

富川市は、市昇格50周年を迎え、メディアアート、市民コンサートなど、市民と共に実施する様々な記念事業を推進していく計画である。今回公開されたエンブレムは、一年間推進する多様な記念事業の広報に使われる。